



ロータリーは機会の扉を開く

会報

2020 ▶ 2021
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ
会長目標

60年の歴史に敬意と感謝を
そして、これから100年に
向けての礎を築こう!

会長／辻本 哲也 幹事／燕 美雪

プログラム

- 本日
来賓卓話
留萌信用金庫 理事長 宮井 清隆様
- 次週予定
「クリーンアップ黄金岬」

- 結婚記念日
西谷 英樹
西原 正幸
- 特別慶祝(銀婚式)
西原 正幸

No. 2866

第1回 7月1日

出席報告

前例会

会員総数……………28名
出免会員……………2名
出免出席……………2名
基準会員出席……………26名
出席率……………100%

前々例会

第33回 6月3日

欠席会員……………11名
内メイクアップ……………0名
修正出席率……………64.51%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告 ……………

- 6月17日留萌市役所を訪れ、「留萌市新型コロナウイルス感染対策基金」に今年度の一般会計の余剰金50万円をお渡ししてきました。

📁 幹事報告 ……………

- 深川ロータリークラブより、6月例会プログラム、会報を受領しました。
- 砂川ロータリークラブより、7月例会プログラムを受領しました。
- 芦別ロータリークラブより、会報を受領しました。

😊 ニコニコBOX ……………

- 今日はお世話になります。よろしくお願ひします。 富士会長
- 1年間皆様のご協力に感謝申し上げます。 幹事退任いたします。 串橋幹事
- 1年間ありがとうございました。 辻本エレクト 高橋副会長
- 副会長退任します。 高橋副会長
- 1年間あつという間でした。ありがとうございました。 富士会長、串橋幹事お疲れ様でした。 燕副幹事
- 本日は出席できません。1年間ありがとうございました。 森会計
- 少し良い事がありました。1年間ありがとうございました。 大嶋直前会長
- 3年ぶりの2度目のSAA、1年間ありがと

- うございました。 田中S A A
- 親睦活動委員長を退任いたします。次年度も親睦活動委員長に就任いたします。西谷会員
 - 職業奉仕委員長退任します。1年間ありがとうございました。武田会員
 - 国際奉仕委員長、財団委員長退任いたします。西原会員
 - 会報・広報委員長退任いたします。鈴木会員
 - 1年間ご苦労さまでした。渡部会員
 - 福士会長、串橋幹事ご苦労様でした。山本会員
 - 福士会長ご苦労様でした。松本会員
 - カニ当たりました。ありがとうございます。宮尾会員

前 回	721,000円
今 回	103,000円
累 計	824,000円

プログラム……………

「最終夜間例会 =退任挨拶=」

福士会長

皆様こんばんは。待ちに待ったこの日を、皆様のご協力のおかげで無事に何とか迎えることができました。皆様のご協力を改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

1年前に「クラブの活性化と行動は世界・地域に向けて」を掲げ船出しました。会員の減少する中で、クラブ運営をいかにするか。そのために細則の変更を行いました。毎月行われます理事・役員会、2か月に一度のクラブ協議会を一つにまとめ、すべての委員長は理事とし、理事・役員会は13名により構成することにしました。次年度、辻本年度より改正された細則により委員会構成が行われています。

行動は世界・地域に向けて、とにかく楽しいことをしよう。「お金は後からついて来る」の発想のもと行った青少年育成事業（地区補助金事業）です。結果的には、不足分は全会員から負担していただきましたが、会員の皆様から不満が

生じなかったことをうれしく思っています。資金計画をもう少し慎重にという意見は頂戴しました。その意見を頂戴し、今年度からニコニコBOXと一般会計を分離することにしました。従来は、両方の残高を過去の残高と一緒に繰り入れてきました。今年度からは、ニコニコBOXの残高は、次年度のニコニコBOXの繰入金として使用することにしました。将来的には、当年度のニコニコBOXの支出予算は、前年度の繰越で賄えるようにしていけたらいいのではないかと考えています。

会長報告でも紹介しましたが、理事・役員会の中で、コロナ禍の中、ロータリーアンとして何かできることはないかと話し合いの結果、IM等の事業の中止により生じた余剰金500,000円を「留萌新型コロナウイルス感染症対策基金」に拠出することに決まり、留萌市長を訪問しお渡しすることができました。

《各委員会について》

広報・クラブ会報委員会には、例会会長報告のメール発信をたびたび忘れ、ご迷惑をおかけいたしました。限られた予算の中での会報の発行をしていただきました。

例会運営委員会には、例会の開催等の有無がなかなか決定できずにご迷惑をおかけいたしました。しかし、例会の準備、出席報告と決して焦ることなく、渡辺カラーで頑張ってくださいました。

親睦活動委員会には、かゆいとこまで手が届く例会の準備等をしていただきました。西谷委員長には、留萌クラブ始まって以来の2期連続親睦委員長をお願いすることになっていますが、次年度は私も親睦委員ですので、少しでも恩返しをしたいと思います。

研修委員会は、新会員研修時期にコロナ禍の影響で、研修会等を開くことができず心残りがあったのではないかと思います。次年度も対馬会員には、会員増強・研修委員長をお願いしておりますので、心残りの解消をお願いいたします。

増強委員会には、地区のセミナーにも参加し

ていただきました。増強委員会の開催には、わたくしも参加して情報共有に努めてまいりました。

職業奉仕委員会には、移動夜間例会でひとコマお願いしていたのですが、コロナ禍の影響で、例会がお流れになり、心残りの思いをさせてしまったのではないかと考えております。ロータリーの目的も四つのテストと同じように語ることができればよいのではと考えています。

社会奉仕委員会兼青少年奉仕委員会にとっては、とても忙しい1年だったのではないかと考えております。委員長と幹事のPRのおかげでやん衆あんどんに福田ガバナーと加藤ガバナー補佐を引っ張り出すことができ、あんどん行列に参加していただきました。令夫人から私も行きたかったとの声が届いていました。

国際奉仕委員会兼ロータリー財団委員会には、地区のセミナーにも参加していただき、ロータリー財団寄付金370,440円、米山寄付220,340円を送金することができました。

会計は、森幹雄会員にとって多分一番苦手な分野ではなかったかと思えます。幹事と協力しながら最後まで務めていただきました。

会場監督には、会場があちらこちらと移動があり、負担が大きかったのではないかと考えています。例会ごとの座席決めにも最後まで対応していただきました。

今年度の申橋幹事は、最強の幹事でありました。私の返答はいつも「了解しました」の一言でした。感謝感謝の1年間でした。

次年度は、コロナ禍と折り合いをつけながら活動することになると思いますが、60周年事業があります。皆様の知恵を出し合って楽しい1年になればと考えております。

お世話になりました。次年度もよろしく願いいたします。

辻本会長エレクト

皆さん1年間ありがとうございました。

何もわからないまま、会長エレクトになってしまい不安だらけでありましたが、ロータリーリーダー研修を受講させていただき、礎を学ば

せていただきました。

また、被選理事会におきましては、次年度役員の皆さんのご協力をいただくと共に女房役の燕幹事予定者のご努力をいただき、何とか次年度の計画を立て終わることもできました事、心より御礼申し上げます。

至らない点ばかりのエレクトではありましたが、なんとか大きな問題もなく退任でき、安堵している所です。

7月からは60周年年度の会長という大役を務めなくてはいいませんが、健康に充分注意し、皆さんの大きな助言と友情をいただきながら、乗り切っていきたいと思えます。

コロナに負けない留萌ロータリーのパワーを2510地区の仲間にも示したいと思えます。どうか宜しく願いいたします。

高橋副会長

1年間副会長として任を全うすることもなく、自覚もほぼ無く無駄に日々を送ってしまいました。まったくもって会員の皆様には不安を抱かせる副会長で申し訳なく思っています。

自分自身でも1年間会長、会長エレクトの動きをしっかりと覚えようという意気込みではありましたが、後半のコロナウイルスにより活動を休止せざるを得ない状況は私に味方してくれたのかもしれない。

366日ゆっくり休養を取りましたので、次年度はしっかり役割を果たしていきたいと思えます。

1年間ありがとうございました。

申橋幹事

はじめに、富士会長1年間会長職お疲れ様でした。理事・役員・会員の皆様には、いつも寛大なるご協力をいただき、感謝と御礼を申し上げます。

この1年、皆様に沢山の奉仕をいただき、無事に幹事職を終えることができます。

幹事になる前の1年、副幹事として準備をさせていただき、あたふたとしながらも昨年7月3日に富士年度の第1回例会を開催。当初不安

第35回 6月24日(水) 天候/曇

もありましたが時間が解決してくれ、あっという間に1年が経ち、本日35回目最後の例会を迎えさせていただきました。

この1年間を振り返りますと、福士会長と浴衣姿で参加させていただいた「会長・幹事を励ます会」は大変思いで深く残っております。ガバナー公式訪問時は、對馬夫人、中出夫人の協力を得て、福田ガバナー夫人のエスコートにあたっていただきました。大変感謝申し上げます。

留萌の夏の風物詩「やん衆あんどん」をはじめとした社会奉仕事業では、関野委員長をはじめ社会奉仕委員会の皆様にお礼と感謝を申し上げます。例会会場設営、慶祝夜間例会・年忘れ家族会・創立記念等、各例会では西谷委員長をはじめとした親睦活動委員会の皆様にご協力いただきました。大変有意義な時間を過ごさせていただきました。感謝申し上げます。渡邊例会運営委員長には、常に充実した例会プログラムを提供していただき、準備から設えまでしていただき感謝しております。森会計さんにはクラブ資金の適正管理と迅速な会計処理に感謝申し上げます。西原委員長をはじめとした国際奉仕委員会の皆様には、ロータリー財団・米山奨学会寄付金の推進にご尽力いただき感謝申し上げます。会報作成にご協力いただきました鈴木広報・クラブ会報委員長、円滑な例会開催を運営していただきました田中S A A、ありがとうございました。感謝申し上げます。

福士年度も順風満帆に時が流れておりましたが、新型コロナウイルス緊急事態宣言が発表され、3月より例会が休会となりました。プログラムを担当する予定でした各委員長・委員会の皆様、大変申し訳ございません。そのパワーを次年度に発揮してください。

心残りは、福士年度に創設した「野球愛好会」に今一步力添えができなかったことです。武田会長、来年はがんばります！

運命の赤い糸で結ばれ、留萌クラブ初の女性会長の幹事を務めさせていただき、会の運営・ロータリーの活動、そしてロータリアンとして改めて勉強させていただきました。

皆様には、幹事というポストで学びの場を与えていただきました事に、改めて感謝の言葉を添えて退任の挨拶に代えさせていただきます。

1年間、本当にありがとうございました。

燕 副幹事

月日が経つのは早いもので、副幹事の退任挨拶をしなければならぬ時がもう来てしまいました。就任の挨拶の時はちょっとのんびりするつもりでございました。メインの委員会はありませんでしたので、ちょっと寂しいなと思うところもありましたが、兼任での会員増強委員、会場監督補佐と親睦活動委員会にも関わり、寂しいどころかとても忙しく、そして史上最高の幹事である串橋会員の背中を見つつ、ロータリークラブを満喫した1年でございました。

副幹事の仕事は議事録を作成する事と幹事の補佐とは思いますが、幹事が優秀ですので、あまり補佐的には役に立たなかったのではないかと感じております。恥づかしながら議事録を作成するのはあまり得意ではありませんので、幹事に提出するのも理事会開催後しばらくしてから提出で、串橋幹事の気をもませたのではないかと反省しております。今回は副幹事の退任挨拶ですが、各ポジションでの反省も踏まえまして、挨拶させていただきたいと思っております。

まず会員増強委員におきましては、担当例会を菅副委員長一人にお任せする事となってしまう、申し訳ございませんでした。心配しておりましたが、そんな心配は全くの無用で菅副委員長は一人でプログラムを成功させてくださいました。感謝申し上げます。また会場監督補佐では、田中会場監督の下、前年度で買っていたプロジェクターをフル活用させていただき、またBluetoothスピーカーとスマートフォンでの音鳴らしと、今回初めての取り組みをさせていただきました。中でも忘れられないのが、クリスマス例会の突破締めバースディソングでございます。来賓がいる中での失敗は、汗びっしょりとなり、あの動揺が今でも忘れられません。田中会場監督、申し訳ございませんでした。親睦活動委員会では要所要所縁の下の力持ちと

して楽しく活動させていただきました。唯一の失敗は、これもクリスマス例会ですが、オールブラックスのTシャツに堀江のかつらをかぶったことでしょうか…。西谷委員長、台無しにして申し訳ございませんでした。思い返せば皆さんのやさしがあることに気づきましたが、これも思い出と前向きに思い直す副幹事年度でございました。

後半は、世界をも揺るがせたCOVID-19の流行で例会やイベントが中止となり、次年度へ向けての準備が遅れたり、私だけではなく、皆さんも複雑な思いでいらっしゃるのではないかと思います。特に福士会長、串橋幹事は異例の判断を迫られる場面などがありご苦労されたことと思います。福士会長、串橋幹事本当にお疲れ様でございました。

次年度は辻本会長の下、幹事としての役割をしっかりと成し遂げたいと思っておりますので、どうか、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

以上で副幹事の退任挨拶とさせていただきます。皆様1年間ありがとうございました。

大嶋 直前会長

直前会長を退任いたします。福士会長、串橋幹事大変お疲れ様でした。私自身、仕事が忙しくて余り例会に出席する事ができませんでした。

下半期に入って、仕事も一段落した所でこの新型コロナが猛威を振るい、クラブも2ヶ月休会となってしまい、会長幹事としてクラブ運営に大変気を使った年度になってしまったのではないのでしょうか。この様な年度は初めてだと思います。私も次年度はできるだけ出席をして協力したいと思います。まずはお疲れ様でした。

西谷 親睦活動委員長

皆さん、こんばんは。今年度親睦活動委員長としての退任の挨拶をさせていただきます。

今年度の親睦委員会は、山根副委員長はじめ、9名の委員会メンバーとの総勢11名でスタートいたしました。6名の委員長兼務者と2名の会場監督の協力を得ながら、何とか1年間やり遂

げる事ができました。ロータリーの友情に感謝いたします。私は、委員長として2つの目標を持って取り組んで参りました。

1つは例会をより質の高い、スムーズな進行ができること。これには事前の連絡と段取りが必要不可欠になります。自己評価ですが、委員会メンバーの協力により一定程度できたと感じています。

2つめは、夜間例会をより楽しく、あまり予算をかけないで親睦を深めること。

ガバナー公式訪問での歓迎会で親交を深めた結果、留萌呑涛祭りへの異例の参加。会長幹事を励ます会では、浴衣でのアットホームな雰囲気。

慶祝夜間例会では、高橋会員へのサプライズの愛犬との似顔絵のプレゼントとクイズ100人に聞いたかもの斬新な全会員参加型余興。

クリスマス家族会では、会場を富丸に変更し、クリスマス装飾にロータリーブラックスのハカの演舞の披露。新春夜間例会では、渡部会員の米寿のお祝いでのサプライズ動画の放映と似顔絵とDVDのプレゼント。

創立夜間例会では、森会員の古希、西原会員の還暦を祝い、似顔絵のプレゼント。

この後は、新型コロナで例会自粛期間に入り、会員同士顔を合わすことができず6月から例会再開したものの、コロナの恐怖に怯えながら本日の最終夜間例会を迎えました。3密のうちのソーシャルディスタンスについては半屋外でありますの勘弁してください。食材は高級食材を多数用意してありますので、今年度の最後の例会を皆さんと楽しく締めることができたなら私は親睦活動委員長として満足です。

1年間ご協力ありがとうございました。

追伸 7月からまた、親睦活動委員長に就任いたしますので、続けてご協力をお願いいたします。

西原 国際奉仕委員長

本年度、国際奉仕委員会、ロータリー財団・米山記念奨学金委員会委員長を仰せつかった西原です。

第35回 6月24日(水) 天候/曇

本年度は私と渡部会員の2人で運営に当たりました。

委員長に就任後、まず始めに行ったのは、国際奉仕とはなんぞや、ロータリー財団は何をしているのか、また、米山記念奨学金の目的など基礎的な意味、仕組み、組織構成などを勉強することから始まりました。

その内容は国際ロータリーの基礎にもつながる大事なものと理解いたしました。

活動としましては、10月、11月の米山月間、ロータリー財団月間には皆様からたくさんのご寄付をいただき、ロータリー財団には総額27万円、米山記念奨学金には総額22万340円となっております。改めて皆様に感謝をいたします。ありがとうございました。

11月13日には移動夜間例会を、北電さんの会議室をお借りして行い、国際奉仕とポリオについて講演をいたしました。特にポリオは医師という立場から興味深く、学生の頃に習った記憶があるという程度でほとんど忘れていましたが、改めてこの疾患の歴史、症状、経過など大変勉強になりました。ポリオの専門である渡部会員には感謝しております。さらに会員の皆さんにうまく伝わっていただければよいのですが、少し心配です。

今日で、委員長を退任いたしますが、今回の経験を生かして何らかのお手伝いできればよいと思っております。

1年間ありがとうございました。

